

第3回 学校跡施設活用検討会議 — 活用用途一覧(1/3)

資料3

※1 活用用途名称

◆:第2回検討会議で出された活用用途 ○:区の事業等で考えられている施設

※2 学校跡施設活用の視点の番号が示す内容

- ①法的な制限
- ②区内需要からの視点
- ③近隣需要からの視点
- ④建物性能からの視点
- ⑤土地性能からの視点
- ⑥ライフサイクルの視点
- ⑦民間事業者活用からの視点
- ⑧実施時期の問題

【レベルについて】 ※現時点でのものであり、今後さらに精査が必要。

- ②区内需用 A:高い B:中 C:低い
- ③近隣需要 A:高い B:中 C:低い
- ④建物性能 A:小学校の仕様を大きく変更させる必要がない B:小学校の仕様を大きく変更はさせないが、設備等の追加が必要 C:部屋割、設備等、相応の改修が必要 D:全体的に相当の改修が必要
- ⑤土地性能 A:どの敷地にあっても特に大きな問題はない B:特に大きな問題はないが、一定程度の配慮があることが望ましい C:一定の条件が付加される
- ⑥cost A:大きな改修が発生しないため、比較的安価 B:機能や設備の追加費用が必要 C:大規模な改修となるため、相応の費用が必要
- ⑦民間活用 A:施設管理・運営等、何らかのかたちでの民間事業者の活用が可能

| 分類・機能 | 活用用途名称 ※1 | 施設概要 想定する施設規模 ()内 | 地域的施設 | 学校跡施設活用の視点 ※2 | | | | | | | | 備考 | | |
|----------|--------------|---------------------------------|--|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----------|-----|---------------|----|---|---|
| | | | | 法 | 需要 | | 性能評価 | | ライフサイクル | | 民間活用 | | 更新計画 | |
| | | | | ① 法的 制限 | ② 区内 需要 | ③ 近隣 需要 | ④ 建物 性能 | ⑤ 土地 性能 | ⑥ cost | 002 | ⑦ 民間 活用 | | ⑧ 実施 時期 | |
| 産業振興 | 活動拠点 | ◆IT、アニメ等の産業支援施設 | | - | A | C | A | C | A | - | A | | ④ 事務所機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 民活の可能性が高く、立地の配慮が必要 ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | |
| 安全・安心 | 防災 | ○(仮称)ねりま防災カレッジ | 防災に関する見学・体験、講座の受講が可能な場。 防災活動に関わる区民や区民防災組織等の活動・訓練の場、交流の場。 (約1,500㎡) | | - | A | C | A | A | A | - | A | | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 |
| コミュニティ形成 | 交流の場 | ◆コミュニティセンター (地域住民が利用できる複合施設) | 地域の住民が行う様々な活動(会議、研修等)の場となる施設。 | ○ | - | C | A | A | A | A | - | A | | ④ 貸室・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 |
| | 活動拠点 | ◆事務所 | 光が丘地域で活動するサークル、イベント等を運営する実行委員会等の活動拠点となる施設。 | ○ | - | C | A | A | A | A | - | A | | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 |

第3回 学校跡施設活用検討会議 — 活用用途一覧(2/3)

| 分類・機能 | 活用用途名称 ※1 | 施設概要 想定する施設規模 ()内 | 地域的 施設 | 学校跡施設活用の視点 ※2 | | | | | | | | 備考 | |
|-----------|------------------|---|--|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------|-----|---------------|---|--|
| | | | | 法 | 需要 | | 性能評価 | | ライフ サイクル | | 民間 活用 | | 更新 計画 |
| | | | | ① 法的 制限 | ② 区内 需要 | ③ 近隣 需要 | ④ 建物 性能 | ⑤ 土地 性能 | ⑥ cost | CO2 | ⑦ 民間 活用 | | ⑧ 実施 時期 |
| 健康 ・福祉 | 医療 | ◆病院 | | | - | A | A | D | C | D | - | A | ④ 高度医療機能の整備の必要があり、改修は困難と考えられる ⑤ 救急搬送等があり、良好なアクセスの確保が必要 ⑥ 大規模な改修となり、費用高 ⑦ 施設管理・運営等は医療機関 |
| | 人材育成 (福祉) | ○地域福祉パワー アップカレッジ の拠点 | 区民と協働で築く地域福祉を実現するための 地域福祉パワーアップカレッジねりまの活動 拠点。 (約 700 m ²) | | - | A | B | A | A | A | - | A | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理等に民活も可能 |
| | 相談機能 | ○相談情報ひろば | 地域における身近な相談拠点 (約 30~150 m ²) | ○ | - | C | A | A | A | A | - | A | ④ 事務所機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 |
| 子育て 支援 | 交流の場 相談機能 | ◆子育て支援施設 | 子育て中の親子が交流する場、子育てに関する 相談や講習等を行う施設 | ○ | - | | | A | A | A | - | A | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理等に民活も可能 |
| | | ○子育てのひろば | 未就園児のいる子育て家庭の交流を促進し、 孤立感の解消を図るための施設 (約 65 m ²) | ○ | - | A | C | A | A | A | - | A | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理等に民活も可能 |
| | 保育 | ○保育園 | 既存の保育園の改修時の代替施設・改築施設 (約 650 m ²) | ○ | - | A | C | C | B | C | - | A | ④ 保育園機能への転換であり、設備等の課題はあるが、小学校の 仕様からの改修は困難ではないと考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならないが、 駅近くが望ましい ⑥ 設備等の設置がある場合は、事務所等よりも費用はかかる ⑦ 施設管理・運営等は現保育園 |
| | | ○学童クラブ | 保護者が共働き等のため放課後の保育に欠け るこどもを預かる施設 (約 75 m ²) | ○ | - | A | C | A | A | A | - | A | ④ 子どもたちの集まる場所であるが、小学校からの改修は比較 的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 |
| 障害児 支援 | ○こども発達支援 センター | 発達障害に対する早期発見・早期療育の機能 強化のための支援施設 (約 3,000 m ²) | | - | A | B | A | A | A | - | A | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にならない ⑥ 大規模な改修となり、費用高 ⑦ 施設管理等に民活も可能 | |

第3回 学校跡施設活用検討会議 — 活用用途一覧(3/3)

| 分類・機能 | | 活用用途名称 ※1 | 施設概要 想定する施設規模 ()内 | 地域的 施設 | 学校跡施設活用の視点 ※2 | | | | | | | | 備考 | |
|--|-------------------|--|---|-----------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----------|--|--|---------------|
| | | | | | 法 | 需要 | | 性能評価 | | ライフ サイクル | | 民間 活用 | | 更新 計画 |
| | | | | | | ① 法的 制限 | ② 区内 需要 | ③ 近隣 需要 | ④ 建物 性能 | ⑤ 土地 性能 | ⑥ cost | CO2 | | ⑦ 民間 活用 |
| 高齢者 ・障害者 支援 | 高齢者 支援 | ○介護老人保健 施設 | 病状安定期にあり、入院治療の必要がない高 齢者等の在宅復帰を支援する介護保険施設。 (約 4,000 m ²) | | — | A | B | C | B | C | — | A | ④ 24 時間稼働の入所施設であり、居室整備・設備設置等が必要 ⑤ 4 校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は小さい ⑥ 大規模な改修となり、費用高 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | |
| | 高齢者 ・障害者 支援 | ○地域密着型 サービスの拠点 | 通所機能：小規模多機能型居宅介護、認知症 対応型デイサービスセンター (120~200 m ²) | ○ | | A | B | B | B | B | — | A | ④ デイサービスの設備（入浴等）の設置等が必要となる ⑤ 車による送迎があるため、道路付けが良いところが望ましい ⑥ 浴室、トイレ、手すり等、主に水周りの追加費用が必要 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | |
| 訪問機能：夜間対応型訪問介護ステーション (机と椅子が 2 台ずつ設置できるスペース程 度) | | | ○ | | A | B | A | B | A | — | A | ④ 事務所機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 現状アクセスで特に問題ないが、併設の通所を勧案 ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | | |
| 入居機能：小規模特別養護老人ホーム、認知 症高齢者グループホーム等 (650~1400 m ²) | | | ○ | — | A | B | C | B | C | — | A | ④ 24 時間稼働の入所施設であり、居室整備・設備設置等が必要 ⑤ 現状アクセスで特に問題ないが、併設の通所を勧案 ⑥ 大規模な改修となり、費用高 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | | |
| 障害者 支援 (成人) | ○短期入所施設 | 一時的に保護が必要になった障害者を入所・ 保護する施設。 (約 250 m ²) | | — | A | B | C | B | C | — | A | ④ 24 時間稼働の入所施設であり、居室整備・設備設置等が必要 ⑤ 現状アクセスで特に問題ないが、グループホーム併設時は勧案 ⑥ 大規模な改修となり、費用高 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | | |
| | ○グループホーム | 障害者の生活の場としての施設。 (約 200 m ²) | | — | A | B | C | B | C | — | A | ④ 24 時間稼働の入所施設であり、居室整備・設備設置等が必要 ⑤ 現状アクセスで特に問題ないが、交通機関と近接が望ましい ⑥ 大規模な改修となり、費用高 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | | |
| 教育・ 文化振興 | 学びの場 | ◆生涯学習施設 | 団塊世代等が学んだり、新たなことにチャレ ンジしたりするための支援・活動施設。 | | — | A | B | A | A | A | — | A | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 4 校のどの敷地でも、立地条件上の相性の差は特にない ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | |
| | 人材育成 ・研究の場 | ◆○ (仮称)学校教育 支援センター | 教職員の研究・研修事業、教育相談事業等の 支援施設。 (1 校) | | — | A | B | A | B | A | — | A | ④ 事務所・センター機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 適応指導教室に配慮し、中学校との隣接を避けることが望ま しい ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | |
| | 収集・記録 資料展示 | ◆卒業制作等の 展示スペース | 統廃合に関連する 8 校のシンボリックなものを 展示する場 (2 教室分 (8 校分をあわせて展示)) | ○ | — | C | A | A | A | A | — | A | ④ 展示機能であり、改修は比較的容易と考えられる ⑤ 現状アクセスで特に問題なし ⑥ 軽微な改修であれば比較的安価 ⑦ 施設管理・運営等に民活も可能 | |

